

- 簡素で効率的な行政運営を目指して(2面)
- ドメスティック・バイオレンスをなくすために(3面)
- ざまインフォメーション(4面)
- みんなの健康(5面)
- ひまわり写真コンクール作品募集(6面)

# 突然の大災害



災害時は皆さんの助け合いが大切です

いづこで起こるか分からない災害に備え、自分や家族が受ける被害を最小限にするためにも、日ごろから次のことを家族で話し合い確認しましょう。

### 家庭での防災対策

- 家屋の危険箇所を修復したり強化したりしておく
- たんすや本棚などの家具は、倒れないようにしっかりと固定しておく
- 災害時の持ち出し品のチェックを適時行い、入れ替えや補充をしておく
- 災害時の連絡方法や避難場所、避難経路などを確認しておく



## あなたの備えは万全ですか？

地震や台風といった自然災害は、わたしたちの平穏な生活に突然襲い掛かり、大切な生命や財産を奪うなど多大な被害をもたらします。

市では、こうした災害の発生に備え、日ごろから防災備蓄資機材の整備や自主防災組織の育成、非常用飲料水の確保など、積極的な防災対策を取っています。

皆さんも、災害を他人ごとと考えず、災害に備えて家族で話し合ったり、総合防災訓練に参加したりして、いざというときに備えましょう。

### 安全対策課

☎046(252)7395  
FAX046(252)7773

### 木造住宅無料耐震相談

市では、昭和56年以前に建築された木造住宅を対象に無料耐震相談を実施します。

○とき 9月3日(土)午前9時30分～午後4時

○ところ 市公民館2階会議室

○相談員 神奈川県建築士事務所協会 座間支部会員

○定員 12人(先着順・時間予約制)

○持ち物 確認申請などの図面(略図でも可)、建物状況が分かる写真など

○申込方法 8月30日(火)までに電話で担当へ

※次回の相談は、平成18年2月に東地区文化センターで予定しています。

※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘はしていません。

担当 建築・住宅課  
☎046(252)7396 FAX046(255)3550



### 普通救命講習会

○とき 9月9日(金)午前9時～正午(午前8時50分～受け付け)

○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)ミーティングルーム

○内容 応急手当の重要性、心臓マッサージ、人工呼吸法、自動体外式除細動器(AED)の操作修得など

○持ち物 筆記用具

○定員 20人(先着順)

○申込方法 電話で担当へ

担当 消防管理課  
☎046(256)2211 FAX046(256)2215



「自主防災組織」とは、災害に強いまちづくりを目指す。また、自主防災組織を結成していない地域の皆さんは、「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えで、自主防災組織の結成をご検討ください。

### 自主防災組織を結成しましょう

指して、自治会が中心となって、地域の防災活動に取り組む組織をいいます。組織の活動は、主に防災訓練や、防火用資機材の点検などの予防活動と、災害時に火災の初期消火や避難誘導などをする活動があります。これらの活動は、被害を最小限に防ぐためにもとても重要な効果的なものです。

### 第10回市消防団消防操法大会

#### 見事な操法演技を披露！

去る7月24日、入谷小学校において「第10回市消防団消防操法大会」が開催されました。この大会は、消防団員の士気の高揚と団体活動の能力強化、強固な消防精神の養成と操法技術の向上を目的に、隔年で実施されているものです。

競技は、小型ポンプ操法とポンプ車操法で、市内五つの分団16部の消防団から競技ごとにそれぞれ8チームずつが出場し、操法演技を競い合いました。

なお、「速さ、正確さ、節度」などを総合的に審査した結果、次の消防団が表彰を受けました。

#### ★小型ポンプ操法の部

- 最優秀賞 第2分団第3部
- 優秀賞 第3分団第5部
- 優良賞 第5分団第2部

#### ★ポンプ車操法の部

- 最優秀賞 第5分団第1部
- 優秀賞 第3分団第2部
- 優良賞 第3分団第4部

担当 消防総務課 ☎046(256)2211 FAX046(256)2215



### 総合防災訓練を実施します

東海地震や南関東地震などの大規模な地震を想定した、総合防災訓練を実施します。市民の皆さんの参加や見学をお待ちしています。

○とき 8月27日(土)午前9時～11時30分

○ところ ひばりが丘小学校校庭

○内容 消火訓練、人命救助、避難誘導、避難所開設、給水訓練など

※防災行政無線(同報無線)で、栗原、さがみ野、東原、ひばりが丘地区へ午前8時50分に予告放送をした後、午前9時に訓練開始のサイレンを鳴らしますので、実際の災害と間違えないようにご注意ください。

担当 安全対策課  
☎046(252)7395 FAX046(252)7773



9月から平成18年2月までの毎週金曜日、試行的に一部窓口を午後8時まで開庁し、各種証明書の発行や転入転出届などの受け付けを行ないます。

問い合わせ先 戸籍住民課  
☎046(252)8083 FAX046(255)3550



# 簡素で効率的な 行政運営を目指して

近年の社会経済情勢は、少子・高齢社会の進行や防犯・防災対策、環境への対応などの問題が顕著化しており、市としても迅速な対応が迫られています。このことを踏まえ、市では平成十三年二月に「第三次座間市行政改革大綱」を策定し、その大綱に基づき「行政改革実行計画」に沿って、社会経済情勢の変化に即応した行政改革を着実に進めています。

このたび、市行政改革審議会（清水完全会長）の審議を経て、平成十六年度行政改革実行計画の取り組み結果と、平成十七年度行政改革実行計画の内容がまとまりました。今回は、その概要をお知らせします。

行政改革推進課 ☎046(252)8044 FAX046(255)3550

## 第三次行政改革 大綱と行政改革 実行計画とは

市では、第三次行政改革大綱に基づく行政改革実行計画に沿って、行政改革を進めています。第三次行政改革大綱とは「将来を展望した地方分権型の行政運営の推進」「市民と協力して進める市政の確立」「簡素で効率的な行政システム」の再構築の三つを基本方針に、十七項目の重点改革改善事項を掲げ、平成十三年度から平成十七年度までの行政改革の理念と進むべき方向性を示したものです。

また、この第三次行政改革大綱の基本方針と重点改革改善事項に基づいた行政改革実行計画では、三年間の計画とその間の改革改善目標額を掲げつつ、急激に変動する社会経済情勢に迅速に対応するため、年度ごとに改革改善項目の追加や見直しを実施しています。

なお、改革改善項目は、各課で個別に取り組みを必要とする項目や政策的な重要課題となる項目については、それらを専門に調査研究する改革改善専門部会を必要に応じて組織して、効果的に取り組んでいます。

## 平成十六年度行政 改革実行計画 取り組み結果

（三億六十八万八千円の経費削減を達成）

表1 平成16年度重点改革改善事項別進捗状況

基本方針	重点改革改善事項	進捗状況 改革改善項目数	進捗別件数				効果額
			完了	実施中	検討中	未着手	
将来を展望した地方分権型の行政運営の推進	事務事業の合理的・効率的な見直し	12	2	6	4	0	94,937千円
	民間活力の導入	5	0	3	2	0	1,074千円
	行政サービスの充実	6	2	1	3	0	208千円
	行政評価システムの導入	1	0	1	0	0	
	職員の能力開発などの推進	3	1	1	1	0	
	広域行政への対応	1	0	0	1	0	
市民と協力して進める市政の確立	責任領域と役割分担の見直し	2	1	1	0	0	1,160千円
	複雑多様化する市民ニーズに即応する施策の推進	5	1	2	2	0	786千円
	市民参加による市政の推進	6	3	1	2	0	174千円
	行政手続きの適正化	0	0	0	0	0	
	環境保全の推進	4	0	4	0	0	56,674千円
簡素で効率的な行政システムの再構築	財政運営の効率化・健全化	5	0	5	0	0	△19,775千円
	財政基盤の強化	4	0	3	1	0	71,148千円
	企業会計手法の導入	1	0	0	1	0	
	時代に即応した組織・機構の見直し	1	1	0	0	0	
	公社等外郭団体の効率的運営および改善	2	0	1	1	0	
	定員管理、給与制度の適正化	1	0	1	0	0	94,302千円
16年度合計		59	11	30	18	0	300,688千円

表2 平成17年度行政改革実行計画

基本方針	重点改革改善事項	主な改革改善項目取組み計画
将来を展望した地方分権型の行政運営の推進	事務事業の合理的・効率的な見直し	市単独事業を中心とした扶助費の精査および適正化、文書管理システムの導入、情報公開事務の電子化推進、旅費の支払方法の見直し、収納・滞納管理システムの構築、効率的な情報伝達システムの構築ほか
	民間活力の導入	放置自転車対策の推進、公共施設の運営のあり方、公営住宅の民生活利用の推進、郵便差出業務の見直しほか
	行政サービスの充実	学校給食のあり方、資産税証明書（過年度分）発行事務の見直し、高齢社会に向けた救急業務の高度化の推進、市税・国民健康保険税の収納代行窓口サービスの充実ほか
	行政評価システムの導入	行政評価システムの推進
	職員の能力開発などの推進	地方分権時代に即応し得る職員研修の強化、新たな人事管理制度の導入
	広域行政への対応	広域行政の推進
計27項目		
市民と協力して進める市政の確立	責任領域と役割分担の見直し	協働のまちづくりの推進へ向けての行政の守備範囲の見直し
	複雑多様化する市民ニーズに即応する施策の推進	公共施設などのバリアフリー化の推進、コミュニティバスの導入、子育て支援事業の充実、公立保育園に関する調査研究
	市民参加による市政の推進	住居表示の実施に伴う住民参加、地区計画と建築協定の推進、市民参加の推進、景観計画事業の推進
	環境保全の推進	ISO14001（環境マネジメントシステム）の拡充、地球温暖化対策の効率的な推進、ごみ減量化とリサイクル化、公園・広場の整備と緑化の推進
計13項目		
簡素で効率的な行政システムの再構築	財政運営の効率化・健全化	経常的経費の削減、市債務の解消、庁用車台数の適正化と軽自動車化、市有地の有効利用の推進、公共工事のコスト削減など
	財政基盤の強化	市税等収納向上の推進、使用料・手数料等受益者負担の適正化、自主財源の強化および依存財源の確保、補助金等の見直し
	企業会計手法の導入	企業会計手法の研究・導入
	公社等外郭団体の効率的運営および改善	公社、財団等外郭団体の自主・独立性、透明性の確保および効率化、活性化のための指導、観光事業・まつりなどの推進を図るための観光協会の設立
	定員管理、給与制度の適正化	定員管理計画の策定
計13項目		

平成十七年度行政改革実行計画の取り組み（五億九千五百六十六千円の経費削減が目標）

平成十七年度の行政改革実行計画では、五十三件の改革改善項目を定め、五億九千五百六十六千円の経費削減を目標に取り組みを進めていきます（表2参照）。

## 来年度から 第四次座間市 行政改革大綱の 下で新たな 行政改革を開始

今年度で第三次座間市行政改革大綱は完了し、来年度からは第四次座間市行政改革大綱がその役割を引き継ぎます。第四次座間市行政改革大綱や行政改革実行計画は、今後、市行政改革審議会が答申や審議をしていくほか、市民の皆さんからの意見や提案を受けながら策定していきます（市民の皆さんからの意見・提言の受け付け方法などについては本紙八月一日号四面でお知らせしています）。市民の皆さんと共に行政改革を今後も着実に推進していくために、より一層のご協力をお願いいたします。

## 行政改革審議会の 公募委員を決定！

本紙五月十五日号で募集した行政改革審議会の公募委員が決まりました。多数の応募者の中から、厳正かつ慎重に小論文の書類審査を実施した結果、山川和久さん（ひばりが丘在住）、三池清夫さん（明王在住）に決定しました。多くのご応募ありがとうございました。





女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

# STOP DV 暴力

**ドメスティック・バイオレンスをなくすために**  
 ～夫やパートナーからの暴力に悩んでいませんか～

愛し合って暮らし始めた夫や交際中の男性から、殴られたり蹴られたり、毎日のように暴言を吐かれたりしたら…。夫や恋人、婚約者、同棲相手、元夫、以前付き合っていた恋人など、親密な関係にある男性から、女性に対して振るわれる暴力や暴言をドメスティック・バイオレンス（DV）といいます。ドメスティック・バイオレンスは「家庭内の問題」「個人的な問題」と考えられがちですが、決してそうではありません。親しい間柄であっても暴力は犯罪です。

市では、こうした暴力に悩んでいる方のための相談窓口を設けています。女性相談員が無料で相談に応じますので、一人で悩まないで、まずは気軽に「相談ください」。

市民人権課 ☎046(252)8483 ☎046(255)3550

**ドメスティック・バイオレンスとは？**  
 ～今まで問題視されてこなかった家庭内の暴力～

街中で他人同士の間で起こった暴力は、警察に通報され、犯罪として処理されます。しかし、家庭内で起こる暴力は「こんな事実があることは、だれにも信じてもらえない」と、声を上げることをあきらめたり、「彼のことを分かってあげられるのは私だけ」と、自分の被害より、相手の行動や考え方を優先したりする意識が先行しがちです。また、女性が身内に相談しても「我慢が足りない」「世間体が悪い」などと言われたり、外部に相談しても単なる夫婦げんかとみなされたりして、放置されることが多いのです。このため、被害は潜在化・長期化し、殺人にまで発展したこともありました。

**ドメスティック・バイオレンスの実態は？**  
 ～どんな暴力がどう起きているのか～

暴力とは、殴る、蹴る、包丁を振り回し切り付けるなどの身体を傷つける行為だけでなく、「殺すぞー」「たき出すぞー」「だれのおかげで生活できるんだ！」

**暴力の代表的な形態**

身体的暴力	殴る、蹴る、首を絞める、髪を持って引きずり回す、包丁で切り付ける、階段から突き落とす、タバコの火を押し付ける、熱湯をかけるなど
心理(精神的)暴力	暴言を吐く、脅かす、無視する、浮気・不貞を疑う、家から締め出す、大事にしている物を壊す、子どもに危害を加えると脅すなど
経済的暴力	生活費を渡さない、女性が働き収入を得ることを妨げる、借金を重ねるなど
性的暴力	性行為を強要する、ポルノを無理やり見せる、避妊に協力しないなど
社会的隔離	外出や親族・友人との付き合いを制限する、手紙を開封したり、電話をかけさせないなど交友関係を厳しく監視したりするなど
その他	「おまえは家事だけやっていればいいんだ」「この家の主は俺だ」などと男性の特権を振りかざす、暴力を振るう原因が女性にあると責任を転嫁するなど

イオレンスは、これらの暴力が複雑に絡み合い、繰り返して起きる場合が多いのです。

**逃げ出せないのはなぜ？**  
 ～暴力に支配される女性の生活

家庭などの閉鎖された空間の中で、いつ暴力を振るわれるか分からず、また逆らったり逃げたりすると、さらけにしようで激しくなる暴力への不安や緊張、恐怖から、女性は次第に言動を制限し、委縮しながら社会から孤立していきま

す。そして逃げる機会や気力を次第に失っていくのです。暴力的な環境の中で生きていくと、人は自信を失い、無力感から感受性をまひさせることで現状に適応しようとし、暴力を振るう男性が望むことを最優先して行動するようになります。このため、女性の生活はますます暴力に支配され、暴力からなかなか逃げ出せなくなるのです。

**間違いです！**  
**「ドメスティック・バイオレンス」への思い込み**

暴力を振るう男性は、特別な男性ではない

暴力を振るわれる側には責任はない

「暴力を振るうのは、アルコールや薬物などの依存症、あるいは何か特別な男性である」といった思い込みがあります。確かに、アルコールや薬物などの依存症が影響していることもありますが、これとは関係なく暴力を振るう人も多く、決定的な要因ではありません。

また、暴力を振るう男性に、年齢や教育程度の高低、職業の有無や種類、年収は、関係ないのです。家庭の外では人当たりが良く、定職を持ち、社会的信用があり、周囲からは、家で妻に対し暴力を振るっているとは思えないような人も多くいます。

**悩んでいるあなたへ**

暴力は命にかかわる危険な犯罪です

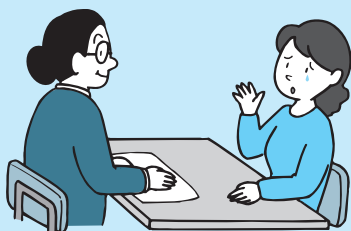
現在、夫や恋人から暴力を受けて悩んでいるあなた、「家庭内の問題」だからと自分で解決しようとしていませんか。身体的暴力であれ、精神的暴力あるいは性的暴力であれ、暴力は振るう方が悪いのです。長い期間、暴力にさらされた生活をしていると、だれも信じられなくなり、無力感やあきらめ、孤立感を深め、怒りを感じる力さえ失ってしまうことがあります。

「悪いのは私」と一人で背負い込まないで、まず、相談を！

家庭内の暴力を外部に相談することは勇気のいることですが、自分や子どもたちの安全や将来のために援助を求めることは、あなたにとって大切な権利です。市では、あなたの悩みを受け入れるため、DV相談を実施しています。「悪いのは私」と、一人で背負い込まずに、相談してください。

## ドメスティック・バイオレンス (DV) 相談のご利用を

- 対象 配偶者や親しい男性などからの暴力に悩んでいる方
- とき 毎週月曜・水曜・金曜日午前9時～正午、午後1時～5時
- ところ 市役所3階相談室  
 ※秘密は守られますので安心してご相談ください。



担当 市民人権課 ☎046(252)8483 ☎046(255)3550



市内の催しや行政情報などは、「ホームページ」<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>でも案内しています。

## 案内

### 郷土の公開教養講座

○とき 9月9日(金)午後1時50分～4時  
○ところ 市公民館3階集会室  
○内容 「新しい税制について」「相模川はどのようにしてできたの?」  
○定員 70人  
○申込方法 当日直接会場へ  
担当 市明るい選挙推進協議会事務局(選挙管理委員会事務局内)  
☎046(252)8481 ☎046(252)8532

### 人権・同和教育研修会

家庭・地域・学校における人権尊重意識の高揚を図るため、人権・同和教育研修会を開催します。  
○とき 8月23日(火)午後1時30分～4時40分  
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)大ホール  
○内容 講演「こどもの人権を考える」ほか  
○申込方法 当日直接会場へ  
担当 生涯学習推進課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### リサイクル自転車販売

○とき 8月26日(金)午前10時～11時(午前9時30分受け付け開始)  
○ところ 生きがいセンター(小松原1-45-21)  
○販売金額 4000円～6000円  
※販売予定は30台で、購入は抽選順となります。希望者は必ず午前10時までに受け付けを済ませてください。  
担当 (社)市シルバー人材センター  
☎046(254)5361 ☎046(251)9280

### 市内の交通事故件数

1月1日～7月31日(物件事故を含まず)

	件数	死者	負傷者
17年	485	0	585
16年	517	7	611
増減	-32	-7	-26

### 消防・救急車出動件数

	消防車		救急車	
	7月	1月～7月	7月	1月～7月
17年	17	126	375	2709
16年	16	128	404	2606
増減	+1	-2	-29	+103

### 障害者一泊旅行

○とき 9月27日(火)～28日(水)、10月1日(土)～2日(日)(1泊2日)  
○ところ ホテル観山(湯河原温泉)  
○対象 市内在住の障害者  
○負担金 3000円(介護者も同額)  
○申込方法 9月9日(金)までに

直接・電話・ファクスで担当へ  
担当 市障害者団体連合会事務局(市社会福祉協議会内)  
☎046(266)2001 ☎046(266)2009

### 腎機能障害者入浴券配布

市内在住の腎機能障害者を対象に、相模健康センターの入浴券を配布します。  
○負担金 2000円  
○申込方法 9月9日(金)までに直接・電話・ファクスで担当へ  
担当 市障害者団体連合会事務局(市社会福祉協議会内)  
☎046(266)2001 ☎046(266)2009

## 催し

### 消費生活展「見直そう!くらしと環境～今私たちができること」

○とき 9月3日(土)①正午～午後4時②午後1時～3時30分、9月4日(日)①午前10時～午後4時②午後1時～3時30分③午前10時30分～正午  
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)ギャラリー  
○内容 ①パネル展示、クイズ(参加者には粗品進呈)など②消費生活相談③消費生活講座  
○入場 自由  
担当 商工観光課  
☎046(252)7604 ☎046(255)3550

### 障害者スポーツ教室

障害者の運動不足の解消や交流を深める機会です。  
○とき 8月31日(水)午後1時～3時  
○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)  
○申込方法 直接・電話・ファクスで担当へ  
※傷害保険に加入していますが、免責事項や保険の支払額を超える場合は、自己負担になります。また、送迎や身体介護はしません。  
担当 障害福祉課  
☎046(252)7132 ☎046(252)7043

### 文化講座～仏教・仏像のルーツ

○とき 9月15日、22日、29日、10月6日いずれも木曜日午後1時30分～3時30分(全4回)  
○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)大会議室  
○内容 仏教の歴史などを学び地元文化財を新たな視点で見つめる  
○対象 市内在住者  
○定員 40人(先着順)  
○申込方法 電話・ファクスで担当へ  
担当 生涯学習推進課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### こころの育児サロン～一人で悩まないで

○とき ①9月21日②10月19日③11月2日いずれも水曜日午前10時～11時30分

○ところ サニープレイス座間  
○内容 ①いっぱい遊びましょよ②こころとからだを響かせて③ブラボー!悩めるママ  
○対象 妊娠中の夫婦、0歳～未就園児の保護者  
○定員 各30人(先着順)  
○保育 あり(先着30人。おやつ代一人1回につき100円。9月2日(金)までに申し込みを)  
○申込方法 電話・ファクスで担当へ  
担当 生涯学習推進課  
☎046(252)8472 ☎046(252)4311

### 市総合体育大会～卓球

○とき 9月4日(日)午前9時～  
○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)3階大体育室  
○種目 男女シングルス(1部～4部)※4部は卓球を始めて1年未満の初心者が対象  
○参加費 100円、中学・高校生50円(傷害保険代)  
○申込方法 8月26日(金)までに電話・ファクスで座間卓球センター☎046(254)9661へ  
担当 スポーツ課  
☎046(252)8177 ☎046(252)4311

### 東地区文化センター

☎046(253)0781 ☎046(253)0789

### ◆サマーアイランド2005

○とき 8月28日(日)午前10時～午後3時  
○内容 お化け迷路、茶道体験、ゲームラリー、スイカ割り大会、バルーンアート、模擬店など  
○入場 自由

### ◆ほんとうにはじめてのパソコン講座～パソコンって何ができるの?

○とき 9月15日、22日、29日、10月6日、13日いずれも木曜日午前10時～午後0時15分(全5回)  
○内容 文字入力を学びインターネットやメールなどを体験する  
○対象 パソコン初心者  
○定員 16人(多数抽選)  
○保育 あり(おやつ代350円)  
○参加費 1000円(テキスト代)  
○持ち物 筆記用具  
○申込方法 8月28日(日)までに直接・電話・ファクスで同センターへ

### ◆季節の料理教室～三色団子を作ろう

○とき 9月17日(土)午前10時～正午  
○内容 お月見の団子を作る  
○対象 小学生  
○定員 20人(先着順)  
○参加費 200円(材料代)  
○持ち物 前掛け、三角きん、筆記用具  
○申込方法 9月4日(日)までに直接・電話・ファクスで同センターへ

### 青少年センター

☎046(253)8411 ☎046(259)2163

### ◆ひまわりらんど

○とき 8月21日(日)午前10時～午後3時

○内容 じゃんけん大会、各種体験コーナー、ダンス発表、サンバを踊ろう、模擬店など  
○入場 自由

### 図書館

☎046(255)1211 ☎046(252)5704

### ◆文学講座～「風の又三郎」を読む

○とき 9月10日、17日、24日いずれも土曜日午後1時30分～3時(全3回)  
○内容 宮沢賢治の作品「風の又三郎」を読み、理解を深める  
○対象 市内在住・在勤・在学者  
○定員 40人(先着順)  
○申込方法 8月16日(火)から直接・電話で同館へ

## 募集

### ◆老人保険医療事務非常勤職員

○募集人数 1人  
○応募資格 60歳以下で医療事務ができる方  
○業務内容 老人保険のレセプト点検事務  
○勤務期間 9月14日～平成18年3月31日  
○勤務日時 月曜～金曜日午前9時～午後3時  
○賃金 経験年数による  
○応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、8月31日(水)までに本人が担当に持参  
担当 保健医療課  
☎046(252)7213 ☎046(252)7043

### ◆国民健康保険医療事務非常勤職員

○募集人数 1人  
○応募資格 60歳以下で医療事務ができる方  
○業務内容 国民健康保険のレセプト点検事務  
○勤務期間 9月14日～平成18年3月31日  
○勤務日時 月曜～金曜日午前9時～午後3時  
○賃金 経験年数による  
○応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、8月31日(水)までに本人が担当に持参  
担当 国保年金課  
☎046(252)7672 ☎046(252)7043

### ◆介護保険認定調査非常勤職員

○募集人数 1人  
○応募資格 看護師、介護福祉士、介護支援専門員または社会福祉主事の資格および普通自動車運転免許所持者  
○業務内容 介護保険の要介護認定に関する訪問調査および事務など  
○勤務期間 9月1日～平成18年3月31日  
○勤務日時 月曜～金曜日のうち3日以上午前9時30分～午後4時  
○賃金 日額6150円～7268円  
○応募方法 市販の履歴書(写真添付)に必要事項を記入の上、8月22日(月)までに本人が担当に持参  
担当 長寿介護課  
☎046(252)7538 ☎046(252)8238





# みんなの健康



担当 保健医療課 ☎予防医療係 ☎046(252)7213 保健係 ☎046(252)7225 FAX046(252)7043

## BCG接種 予

▽とき=8月24日(水)、26日(金)、9月1日(木) 午後1時15分~2時15分受け付け(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=平成17年5月生まれ※対象者には個人通知をします。

## 胃・大腸がん検診 保

▽とき=①8月30日(火)②9月5日(月)▽ところ=①東地区文化センター②市民健康センター▽申込方法=①8月22日(月)②26日(金)までに電話予約

検診	対象	受付時間	受診料
胃	40歳以上 (平成17年 4月1日現在)	男性:午前9時~9時15分 女性:午前9時15分~11時 ※午前9時~11時	1000円
大腸			500円

※は、②9月5日(月)市民健康センターの場合のみ

## 結核検診 予

▽とき=8月25日(木)午前9時30分~11時、午後1時~2時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽対象=職場などで受診する機会がない方(特に65歳以上の方は年1回受診を)▽申込方法=直接会場へ



## 個別健康相談 保

▽とき=9月6日(火)午前10時~10時45分、午前10時45分~11時30分▽ところ=市役所1階保健医療課▽内容=食事療法や健康全般についての栄養士・保健師による相談▽持ち物=健康手帳(お持ちでない方には当日発行)▽申込方法=電話予約



## 1歳児歯びいバスター(むし歯予防)教室 保

▽とき=9月12日(月)午前9時30分~9時45分受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=むし歯予防について▽対象=1歳~1歳1カ月児(第1子に限る)▽定員=先着30人▽持ち物=母子健康手帳、歯ブラシ、コップ▽申込方法=電話予約

## 発達相談 保

▽とき=9月2日(金)午前9時~正午▽ところ=市民健康センター▽内容=乳幼児期の運動発達面での心配についての理学療法士による相談▽対象=生後4カ月~1歳6カ月児▽申込方法=電話予約

## 育児相談 保

▽とき=8月19日(金)午前9時30分~10時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定と食事・発育状態・しつけの相談▽持ち物=母子健康手帳▽申込方法=直接会場へ

## 救急診療 ※電話をかける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように! 予

### ◆休日昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046(255)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
内科	☎046(252)9090		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
歯科	☎046(252)8217	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000		午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
外科・婦人科・眼科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	

### ◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
小児科	☎046(255)9933	休日急患センター (市民健康センター1階)	月曜~金曜日:午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日:午後6時~9時45分
内科	☎046(252)9090		午後6時~10時(診療時間)
外科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	

### ◆深夜

診療科目	電話番号	診療場所	診療時間
小児科	☎046(255)9933	小児救急情報センター(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前7時(重病の場合は午前8時)
内科・外科	☎046(251)0119	消防テレホンサービス(左記)でご確認ください。	午後10時~翌朝午前8時

※聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

## 健康体操

~体を動かして、  
もっと元気になろう!~

○とき 9月1日(木)  
午後1時15分~3時

○ところ スカイアリーナ  
座間(市民体育館)3階  
大体育室

○内容 運動についての  
話、体操・体に良い歩き  
方指導ほか

○講師 健康運動指導士  
天川淑宏さん

○参加費 無料

○持ち物 室内用運動靴、タオル、筆記用具

○参加方法 動きやすい服装で直接会場へ

○主催 健康ざま普及員連絡協議会

担当 保健医療課

☎046(252)7225 FAX046(252)7043



## みんなの 広場



### ○国際親善中・高校生インディア大会参加者募集

▽とき=9月10日(土)午前10時~午後2時▽ところ=日産自動車(株)座間事業所体育館▽内容=外国籍の中学・高校生とスポーツを通して国際交流する▽定員=20人(多数抽選)▽対象=市内在住・在学の中学・高校生▽参加費=無料▽申込方法=8月22日(月)、二十四日(水)、二十六日(金)、二十九日(月)の午前9時~午後四時に、電話・ファクスで市国際交流協会事務局 ☎046(251)9000へ

### ○インターナショナルクッキング講習会参加者募集

▽とき=8月30日(火)午前10時~正午▽ところ=東原コミュニティセンター▽内容=市内在住のインド国籍の方からインドの家庭料理を教わり、食を通して国際交流する▽定員=20人(先着順)▽参加費=千円▽持ち物=エプロンほか▽申込方法=電話・ファクスで市国際交流協会・交流専門委員会 ☎046(251)5263

### ○高座清掃施設組合指定管理者募集

▽応募資格=法人、その他の団体▽業務内容=高座施設の団体屋内温水プール、本郷老人福祉センターの管理▽業務開始日=平成十八年四月一日▽応募方法=十月二十六日(水)までに、同組合企画課(海老名市本郷一丁目)へ。なお、応募に当たっては、八月十五日(月)~九月十四日(水)に配布する募集要項を入手してください。説明会は九月二十一日(水)に開催します。詳しくは、同組合企画課 ☎046(253)2094へ

### ○大学通信教育合同入学説明会

▽とき=九月三日(土)正午~午後五時▽ところ=新宿エルタワー三十階(東京都新宿区西新宿一ノ六)▽内容=私立大学(二十三校)・大学院(九校)・短期大学(七校)で実施している通信教育の学習方法や受講手続きなどについて、各大学の教職員が相談を受け付ける▽対象=一般および高校生▽参加方法=当日直接会場へ▽問い合わせ先=(財)私立大学通信教育協会 ☎03(3818)3870 FAX03(58003)9939

### ○パソコン講座

▽とき=相模原商工会議所に問い合わせください▽ところ=相模原市立産業会館(相模原市中央三ノ一)▽内容=「これから始めるパソコン」「ワード入門」「ホームページ作成」など▽定員=各講座二十五人▽参加費=八千円~一万八千円▽問い合わせ先=同商工会議所情報推進係 ☎042(753)8133

日(月)~九月十四日(水)に配布する募集要項を入手してください。説明会は九月二十一日(水)に開催します。詳しくは、同組合企画課 ☎046(253)2094へ

### ○障害者地域作業所「さくらんぼ」バザー

▽とき=八月二十五日(木)午前十一時~午後二時▽ところ=障害者地域作業所「さくらんぼ」(栗原一五ノ一)▽内容=自主製品販売、フリーマーケット、模擬店など▽入場=無料▽駐車場=あり(二十台)▽問い合わせ先=同作業所 ☎046(255)5583

### ○アガベ祭

▽とき=八月二十七日(土)午後二時~五時三十分▽ところ=身体障害者福祉施設アガベセンター(小松原二ノ一)▽内容=模擬店、バザー、お笑い芸人ステージなど▽入場=無料▽問い合わせ先=同センター ☎046(254)7111

### ○女性スイミング教室参加者募集

▽とき=九月八日~二十九日毎週木曜日午後三時三十分~五時(全四回)▽対象=クロール・背泳ぎで二十五メートル以上泳げない高校生以上の女性※四回とも参加できる方▽定員=三十人(多数抽選)▽持ち物=水着、水泳帽、タオル(水泳用ゴーグル着用可)▽参加費=一回につき四百円(施設入場料)▽申込方法=八月三十一日(水)(必着)までに、往復はがきに氏名、年齢、住所、電話番号を記入し、「女性スイミング教室参加希望」と明記の上、高座施設組合屋内温水プール〒243-00417、海老名市本郷二ノ一へ▽問い合わせ先=同組合 ☎046(2338)8780

### ○虐待相談かながわ

NPO法人「子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク」による児童虐待の電話相談。育児に不安を抱えている保護者のほか、子どもに関わる専門家の方からの相談もお受けします▽とき=毎週月曜・水曜・金曜日(祝日は除く)午前10時~午後一時▽相談電話 ☎0463(90)2260



【座間市のお知らせ】

8.15

◆平成17年(2005年) 8月15日発行  
 ◆座間市秘書室情報推進課編集  
 〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1  
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550  
 URL: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>  
 ☎: <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>

農業委員名簿 (敬称略)

氏名	地区など
安齊 昭雄	市議会
市川 芳明	中 村
大塚 信幸	皆原第1
大矢 喜好	大 下
香川 清	新田第2
片野 満佐治	相武台
加藤 武	小 池
川島 文雄	四ツ谷北
小松 純雄	中谷戸
澤田 孝敏	中河原
鈴木 清治	左 岸
鈴木 茂	農 協
中澤 邦雄	市議会
中村 博	栗 原
三ツ橋 昌三	河原宿
吉川 武	中 宿
吉川 正昭	入谷第1
若林 英司	上 宿



会長 澤田孝敏さん

任期満了に伴い、農業委員が改選され(左表参照)、会長には澤田孝敏さん、職務代理者には市川芳明さんが選出されました。

## 新農業委員決まる

農業委員は、地域農民の代表として、農地転用の許可などを審議するほか、かけがえない農地を守り、農民の地位向上に寄与するための相談者です。

担当 農業委員会事務局  
 ☎046(2552)7397  
 ☎046(2552)3550

## 青少年善行ほう賞 候補者の推薦を

市青少年問題協議会では、善い行いをした青少年に対して、ほう賞を実施しています。

- 対象 25歳未満の市内在住・在勤・在学者で、次のいずれかの行いをした方(青少年関係団体などを含む)
- ①隣人・友人などに対する援助や善行
  - ②福祉施設や社会的弱者への訪問、激励、介護などの奉仕または金品の寄付
  - ③子ども会の指導、年少者の教育・指導、非行少年の補導
  - ④防犯・防火、人命救助、救急看護
  - ⑤家庭または親族間での善行・節約
  - ⑥清掃美化などの環境衛生活動
  - ⑦交通整理、水難防止などの事故防止活動
  - ⑧その他の善行
- 推薦方法 担当に備え付けの「候補者推薦書」に必要事項を記入の上、10月8日(土)までに担当へ
- ※推薦内容を慎重に審査の上、11月26日(土)に開催する「青少年健全育成大会」で表彰します。
- 担当 青少年課 ☎046(253)8415 ☎046(259)2163



## 第5回 市の花「ひまわり」写真コンクール作品募集

市ひまわり推進協議会では、8月下旬まで見ごろが続くヒマワリの、写真コンクール作品を募集します。

- 応募規定 今年ひまわり広場で撮影した未発表の作品。四つ切(ワイド可)のカラー単品写真でプリント仕上げ。作品には応募票を張り付け必要事項を記入。一人2点以内
- 賞 最優秀賞1点・優秀賞11点・入選10点に各賞状と副賞を贈呈



第4回写真コンクール最優秀賞「ひまわり畑の人気者」尾崎敦子さん

○応募方法 8月29日(月)～9月12日(月)に〒228-8566市役所環境経済部農政課写真コンクール窓口あて郵送(当日消印有効)または持参(土曜・日曜を除く午前8時30分～午後5時)

詳しくは、担当にお問い合わせください。なお、同協議会のホームページ <http://www.5c.biglobe.ne.jp/~za-hima/>でも詳細をお知らせしています。

担当 農政課 ☎046(252)7601 ☎046(255)3550



市では、今年も相模川河川敷の清掃活動を実施します。わたしたちが日ごろから親しんでいるふるさとの川

## 相模川クリーンキャンペーンに参加を

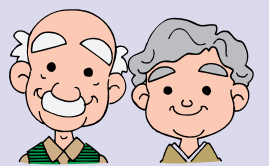
- 「相模川」の自然を守るため、多くの皆さんの参加をお待ちしています。
- と き 九月四日(日) 午前九時～(雨天の場合十一日(日)に延期)
- 集合場所 相模川グラウンド
- 申込方法 八月二十二日(月)までに電話で担当へ
- ※軍手、ごみ袋は担当が用意します。
- 担当 清掃課  
 ☎046(2552)8724  
 ☎046(2552)7641

## 長寿のお祝いに 敬老祝い金を贈呈



市では、長年社会に貢献してきたお年寄りを敬い長寿を祝うため、毎年9月に敬老祝い金を贈呈しています。

今年度の対象者は下表のとおりで、9月15日ごろまでに各地域の民生委員から贈呈される予定です。



### ◆市敬老祝い金◆

(9月15日現在、引き続き3カ月以上市内に居住している方)

対象年齢	金額
100歳以上(明治38年9月16日以前生まれ)	5万円
99歳(明治38年9月17日～明治39年9月16日生まれ)	3万円
88歳(大正5年9月17日～大正6年9月16日生まれ)	1万円
77歳(昭和2年9月17日～昭和3年9月16日生まれ)	5千円

担当 長寿介護課 ☎046(252)7127 ☎046(252)8238



いりうちま もな 入内島 萌奈ちゃん H16.10.1生まれ 女 緑ヶ丘6丁目  
 おのま ともや 小野間 智哉ちゃん H16.11.27生まれ 男 緑ヶ丘1丁目  
 わしま けいご 脇嶋 奎吾ちゃん H17.2.23生まれ 男 入谷5丁目  
 たきざわ れん 滝澤 蓮ちゃん H16.5.25生まれ 男 ひばりが丘1丁目



みやだい りく 宮代 陸玖ちゃん H16.12.25生まれ 男 入谷3丁目  
 うえはら りほ 上原 理帆ちゃん H16.10.15生まれ 女 栗原中央3丁目  
 としま ゆづき 戸嶋 優月ちゃん H16.8.31生まれ 女 相模が丘4丁目  
 すぎやま はるき 杉山 陽紀ちゃん H16.9.7生まれ 男 入谷4丁目

こんにちは 赤ちゃん